



韓国利川（イチョン）市ヒョヤン高校とのオンライン交流会を実施しました！

12月23日（金）、利川市のヒョヤン高校と zoom にてオンライン交流会を実施しました。

甲賀市と利川市は長年互いに交流してきた姉妹都市です。甲賀市国際交流協会が中心となり、毎年大人や中学生の交流を実施されてきましたが、昨年度初めて高校生どうしの交流を行い、水口東の生徒が参加しました。今年はさらに、高校どうしの交流を実施してみようということで、利川市の孝養（ヒョヤン）高校と水口東高校（中3からも参加可）の交流が実現しました。

水口東の生徒は、「自己紹介はハングル語でやってみよう！」ということで、少しではありますがハングル語に挑戦しました。言葉の壁もあり最初は緊張している様子でしたが、司会をしてくれたヒョヤン高校の生徒が上手に日本語で話してくれたり、ドラマや音楽、アニメなどの共通の話題で打ち解けたりして、徐々に交流の楽しさが実感できたようでした。

●参加した生徒の感想です（一部抜粋）

- ・言葉の壁もあったけどとても楽しかった！海外の学生と接するのは初めてだったので新鮮だった。
- ・最初は、韓国語がしゃべれなくてとても不安でしたが、韓国の方が優しく話しかけてくださってとても楽しい交流になりました。自分の好きな韓国ドラマや音楽について話ができ、今までよりも韓国を身近に感じる事ができました。
- ・不安もたくさんあったけれど、韓国の人たちがみんな明るくて元気で楽しく交流できた。また、日本とは違った文化を知ることができたと、日本のこともたくさん知っておられたのに驚いた。
- ・初めて外国の高校生と交流することができてとても楽しかったです。伝えたいことはいっぱいあるのに韓国語が全く分からなかったのが、全然伝えられず悔しかったです。でも本当にちょっとだけでも話すことができてうれしかったです。zoom での交流は慣れていなくて戸惑いました。
- ・身近な話題や共通の趣味から韓国と日本のつながりや学校生活、文化の違い、両国のイメージなどについて知ることができ楽しく国際的な文化交流をすることができた。個人的なところから国による違いなど幅広い内容を質問することができた。

